

NPO 法人山梨糖尿病研究会
役員交代のご挨拶

日頃より NPO 法人山梨糖尿病研究会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、前理事長である 土屋恭一郎 先生よりご指名をいただき、高橋麻依子が理事長を拝命いたしました。歴代役員の方々が築いてこられた本研究会の歩みを大切に受け継ぎながら、さらなる発展を目指してまいります。

また、役員体制を一新し、新たに 7 名の新役員を迎え、理事および監事あわせて 10 名の体制で本会の運営にあたることとなりました。新体制のもと、より機動力のある組織運営を心がけてまいります。

本会の主な事業は、山梨地域糖尿病療養指導士 (CDE-Yamanashi) の育成です。これまで多くの療養指導士を輩出し、県内の糖尿病医療を支えてきたことは本研究会の大きな誇りです。今後は、CDE-Yamanashi の皆さまがそれぞれの地域の中でさらに活躍の場を広げられるよう、研修機会の充実やネットワーク強化に一層力を入れてまいります。

そして、山梨県における糖尿病医療の質の向上を図るとともに、地域による医療格差の解消を目指すことも、私たちの重要な使命であると考えております。多職種連携をより一層推進し、地域に根ざした活動を展開してまいります。

まず 2026 年度は CDE-Yamanashi の認定・更新規定の改定、グループディスカッションができる症例検討会、互いに情報交換できるセミナーの開催を予定しております。ホームページもリニューアルを予定しています。

皆さまの今後とも変わらぬご指導、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

2026 年 3 月吉日

NPO 法人山梨糖尿病研究会

理事長 高橋 麻依子 (上野原市立病院 糖尿病内科)